「五月六日号」ありがとうございました。いつもお届け下さいまして感謝致してあります。比留間さんがお書きになっている編集後記Vには共鳴することがありました。数年前までは、私は前方に向かってのめり込んでいくような心のありかたを揚げまたそういう仲間を重んじたのでしたが、自下自律神経のバランスを欠いて心ふさがることが多いせつか、そして自然なりゆきにまかせないとどうにもならないと思っています。心ぼそくそれも次第で